

合葬墓地整備工事（知北霊園） 設計図書等に関する質問への回答

番号	質問箇所	質問内容	回答
1	設計図 S-02r 部材リスト、詳細図(2)	米松 KD 材の強度等級 E110 の指定がありますが、寸法幅 105 mm以下である下記寸法の材料におきましては強度等級出せないため無等級製材となりますが宜しいでしょうか。 ・ 45×210 米松 KD ・ 60×150 米松 KD ・ 60×180 米松 KD	無等級材で結構です。
2	設計図 S-02r 設計書 明細書 P16/78	部材リスト、詳細図(2)では梁 210A 120x210 ベイマツ E110 とありますが、明細書では ヒノキ 120x240 あいち認定材とあります。明細書が正で宜しいでしょうか。	図面 S-02r 表記の 210A の寸法『120×210』は耐力上必要な寸法を記載しております。 210A 上面は勾配面となり、梁成をワンサイズ以上上げて、勾配なりに天端をカットすることとしているため、材料寸法としては『120×240』としています。（図面 S-02r 床面リスト備考欄参照） 樹種については、明細書記載の『ヒノキ あいち認定材』が正です。

番号	質問箇所	質問内容	回答
3	設計図 S-02r 設計書 明細書 P16/78	上記 3 の質疑で明細書が正であった場合に桧材は 2 面（カネ 2 面）を上小節の化粧材とすることができますが、選別後の強度測定で E110 が出ない場合があります（E90 程度）。棟木の材料は強度等級 E110 が確実に出る特一材で宜しいでしょうか。	強度等級 E110 が確実に確保される材を使用してください。
4	設計図 S-04r 架構詳細図	登り梁 45*210 と棟木・受け材の取り合いですが、根太彫り仕口として宜しいでしょうか。	下図のとおりとしてください。

番号	質問箇所	質問内容	回答
5	設計図 L-05	ST-A 石舗装についてですが、車椅子通行の場合にかなりの凹凸になるかと思います。車椅子でも通行しやすい黒御影石ジェットバーナー仕上げで検討して宜しいでしょうか。	石舗装として積算してください。
6	設計図 L-06 設計書 明細書 P26/29	景石（AB 黒）の石の種類についてですが黒御影石で宜しいでしょうか。	黒御影石で結構です。
7	設計図 S-01a, b, c 明細書	地盤改良とありますが、改良材の種類と添加量をご指示ください。（配合試験による設計基準強度等）	改良材の種類は、セメント系改良材として積算しています。 添加量は 100kg/m ³ として積算しています。 設計基準強度について、個別収蔵施設と参拝所は 120kN/m ² 、合同埋蔵施設は 150kN/m ² としてください。
8	明細書	平板載荷試験の詳細をご指示ください。（事前、事後試験共）	明細書に記載の平板載荷試験は、地盤改良前の試験を個別収蔵施設、参拝所、合同埋蔵施設それぞれにつき 1 か所実施するものです。詳細な試験位置は、実施前に協議の上、決定いたします。 地盤改良後の平板載荷試験は、計上していません。

番号	質問箇所	質問内容	回答
9	設計図 A-02-b 明細書	床下防湿層を「設ける」との記載がありますが、明細書に記載が見当たりません。全棟、御見積書に見込みますか。ご指示ください。	見込まずに積算してください。
10	設計図 A-02-b 明細書	土間スラブ下断熱材 A 種ポリスチレンフォーム 3 種 b 厚 25mm+砂 30mm の記載がありますが、明細書に記載が見当たりません。全棟、御見積に含みますか。ご指示ください。	見込まずに積算してください。
11	設計図 S-01a	Y2:X3-4, Y2:X12-13 の壁記号が EW25 となっておりますが、図では EW30 のように見受けられます。EW25 として宜しいでしょうか。	EW25 で結構です。 意匠的にふかしています。
12	設計図 A-17、A-18-a	WD101、102、107、108 の押棒の詳細をご指示ください。	材質は、木材としてください。 取付けは、金物にて押棒の上下 2 点を固定してください。
13	設計図 A-17、A-18-b	WD103 仕上は米母突板フラッシュでよろしいでしょうか？	米母突板仕上げのフラッシュ戸で結構です。
14	設計図 L-07 明細 P26	景石の自然石（AB 黒）とありますが、黒御影と考えれば宜しいでしょうか。ご指示ください。	番号 6 の回答を参照ください。